ハローワーク氷見　就職支援業務報告（平成２９年度）

１　所長による分析（業務運営の総括）

（1） 特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

求職者の早期再就職の促進を図るため、７月から担当する求職者を増やすなど、求職者担当者制(1)を強化しました。また、担当者制以外でも、模擬面接や応募書類の作成指導等の個別支援サービスを積極的に実施するとともに、会社説明（面接）会の開催回数を増やし、マッチング機会の増大を図りました。

雇用保険受給者の早期再就職件数については、雇用保険受給手続き時のアンケートに加え、約１か月後に２回目のアンケートを実施し、支援メニューの中からその時の求職者のニーズに応じた支援を実施したことにより、雇用保険受給者の早期再就職件数及び割合が昨年度に比べ大幅に上回りました。

② 職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成のため、若手職員・相談員等を対象として雇用管理業務（障害者、高齢者、外国人及び個人情報保護業務）研修を実施しました。また、高岡所と合同でＰＤＣＡ管理に係る業務研修を実施しました。

加えて、求人受理や職業相談で必要となる労働基準法の知識を習得するため、労働基準行政との共同研修を実施しました。

（2） サービス改善・業務改善を図った事項

① 「求人をもっと細かい条件で検索できるようにしてほしい。」とのご意見をいただき、求人情報提供端末（求人検索機）に新たに「休日」と「週休２日制」のボタンを追加し、求職者ニーズに合った検索を容易にするためにシステムの改善を行いました。

② 「６０歳以上応募可能求人」の冊子を新たに作成し、気軽に求人を見ることができるように改善を図りました。

（3） 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

① 求職者が減少傾向にある中、引き続き、求職者担当者制(1)や氷見市と連携した会社説明（面接）会を積極的に実施し、再就職支援の強化に努めます。

② 会社説明（面接）会参加事業所に対しては、各事業所のアピールポイントを記載した事業所ＰＲシートを提案するとともに、事業所訪問等を積極的に実施し、無資格者・未経験者も応募できるような求人を確保することにより、参加求職者の確保に努めます。

（4） その他業務運営についての分析等

有効求人倍率が１．９倍台前後の高い水準で推移する中で、「求人充足マネジメントサービス」(2)を積極的に実施し、求人事業所の人材確保を支援してまいります。

【用語解説】 （１）求職者担当者制・・・求職者アンケートや相談窓口において、早期に就職を希望する者等を把握し、支援担当者を決めて希望条件に合う求人情報の提供（ＤＭ送付）や応募書類の添削等の支援サービスを継続的に実施するもの

（２）求人充足マネジメントサービス・・・求人事業所に対して、企業向け調査票により労務管理や職場改善に工夫している点など企業の魅力や課題を洗い出し、求人票や事業所ＰＲシートに反映させて求職者に提供し応募の可能性を高めるとともに、調査票を通じて労務管理上の課題を認識したうえで、自発的に働き方改革、職場改善等に取り組んでもらい、より魅力ある職場づくりを目指してもらうもの

２　総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

３　マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	求人充足件数（受理地）	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度（求人者）	満足度（求職者）	求人に対する紹介率	求職者に対する紹介率	正社員求人数	正社員就職件数	介護・看護・保育分野の就職件数		
実績	965	641	283	97.8%	98.1%	13.4%	25.3%	1,772	473	97		
目標	967	641	257	90.0%	90.0%	14.7%	24.7%	1,991	439	107		
目標達成率	100%	100%	110%	－	－	91%	102%	89%	108%	91%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率